



HELLO *life*

Create the NEW PUBLIC

人が輝き働くための公共をつくる

誰もが自分らしい働き方・生き方を
実現できる社会をつくる。

COMPANY PROFILE

名 称	NPO法人HELLOlife		
設 立	平成20年12月25日		
役員構成	代表理事	塩山 諒	Ryo Shioyama
	理事	箭野美里	Misato Yano
		三河 葵	Aoi Mikawa
	監事	烏野佳子	Yoshiko Karasuno
社員人数	37人		
業務内容	社会課題解決に向けた公共づくり事業		
所 在 地	〒550-0004大阪府大阪市西区靱本町1-16-14		
アクセス	地下鉄四つ橋線または中央線「本町駅」 28番出口より徒歩5分		
Tel	06-6147-3286		

Create the NEW PUBLIC

HELLOlifeは、わたしたちの暮らしの中に潜む「働く」ということにまつわる
さまざまな問題を事業を通じて解決し、
その解決戦術をシステムとして社会に構築することをめざす組織です。

今の自分の仕事や働き方・暮らしに不安を抱えている。
就職活動やキャリアアップがうまくいかない。
採用活動や組織づくりに苦戦している。

個人や企業、行政があたりまえに持っている課題や悩みに対して、
その想いに寄り添い、最適なビジョンと変革のためのプランをつくり実行します。
そして、わたしたちが目指すのは実行したプランを全国に波及させ、
就業・雇用・教育の社会システムとして構築することです。

人のしあわせを実現する社会の発展は、個人が輝き働くことが要だと考えます。

2008年、HELLOlifeの前身組織を設立し、就業や雇用・教育分野の施策に取り組んできました。
これまでもこれからもわたしたちは、ひとりの人生に向き合い、
あらゆるセクターの方々とともに一個人・一企業・一組織の課題解決にのぞみ、
これまでなかったモデルの実践と評価・普及をもって、個人が輝く公共の実現に寄与して参ります。

そして、HELLOlifeのビジョンである、
誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をつくることをめざします。

個人が輝き働くための公共をつくる上で、わたしたちが基盤としている2つのポリシー。
このポリシーは、大阪本町に構える総合拠点「ハローライフ」を中心に、わたしたちが展開するすべての事業において基盤となっている信念であり、個人・企業・行政等のクライアントに期待され提供できる普遍的価値です。

1.ひとりの「人生」に向き合った価値を提供する。

わたしたちの仕事のフィールドは「働く」ことにまつわる就業・雇用等の領域ですが、「就職すること」「採用すること」への価値提供プロセスにおいて「その選択が、個人や企業の人生にとって最良かどうか」を最重要事項として扱います。個人がどのような人生を歩み、企業がどのような存在でありたいのか、ひとりの人間がよりよく生きるための本質に向き合い、その実現を阻んでいる課題に対し適切なビジョンとプランを示し実行します。

2.時代のニーズに即した新しいソリューションの開拓者になる。

若者への住宅支援があたりまえになるかもしれない。新しい仕事をつくってもいい。企業が職業安定所をつくったっていい。お寺等の地域資源が人の就職をサポートしてもいい。「働くこと」にまつわるニーズや課題が複雑化し、人々が「ほんとうにいいもの」を探し求める中、就業システム・組織開発支援策の開発・価値拡充・刷新の可能性はとても大きいと感じています。人々の時代を生き抜く力を最大化できるよう、飽くなき挑戦を続け新しい公共をつくる開拓者になります。

個人・企業・行政がもつ課題に対し示すビジョン・プラン・マネジメント・評価・提言等、わたしたちの価値創造が行われる総合拠点が「ハローライフ」（大阪・本町）です。就業システム・組織開発支援等、ひとりの人生に向き合った課題解決プロセスを経て、個人が輝き働く公共づくり・既存施策の価値拡充・刷新を実現するための研究と実践を日々行っています。



ハローライフ

期間 :2013.5.12～現在
テーマ :新しい公共づくりの総合拠点



概要 OVERVIEW

個人・企業・行政がもつ課題に対し示すビジョン・プラン・マネジメント・評価・提言等、NPO法人HELLOlifeが展開する全プロジェクトの価値創造が行われる総合拠点です。就業システム・組織開発支援等、ひとりの人生に向き合った課題解決プロセスを経て、個人が輝き働く公共づくり・既存施策の価値拡充・刷新を実現するための研究と実践を日々行っています。大阪府より委託を受け 2011年より実施してきた若者就労支援事業での研究や実践が起源となり、NPO法人HELLOlifeが 2013年5月に独自開設しました。恒常メニューとして施設では、「心うごく仕事は、できる。」をコンセプトに求職者・企業に向けた就業システム・組織開発支援を展開しています。

背景 BACKGROUND

若年無業者約56万人、完全失業者約222万人、非正規雇用者数約1980万人、生活保護受給者数約214万人。現在の日本には、厳しい雇用情勢の下、フリーターや非正規などの不安定就労、学校卒業後の無業状態、長期失業など職業的に自立できない状況にある若者が多く存在しています。いきいきと働いて自立し、社会を支えるはずの若者が不安定な雇用の中でキャリア形成しづらいこの状況は、経済・社会環境の変化に起因するもので、若者個人だけでなく全ての人に関わる社会全体の問題です。若者に限らず「働く」すべての人、多様な幅広い層とともに切り拓いていける、新しい働き方や仕事探しのモデルを見つけ実践する中で、「しあわせを感じながら働く人」を多く輩出します。

1 階 / BOOK&CAFE

働く人や仕事探し中の人の心が休まるホットした時間を提供する日本茶スタンド「CHASHITSU Japanese Tea & Coffee」が入居。インテリジェンス機能として、200冊以上の「働く」「仕事」関係の本をストックしたライブラリーも。

2 階 / WORK Information

ハローライフのサービスに関するご案内窓口。求人情報についてや、参加を検討しているイベント・プログラムに関する相談が出来ます。また、就活証明写真の撮影サービス「内定写真館」の受付もおこなっています。

3 階 / EVENT SCHOOL SPACE

就業支援プログラム「ハローライフスクール」や、「働く」「仕事」に関するイベントやワークショップなどを定期開催しています。

4 階 / CHASHITSU factory

1Fで提供する商品の製造工場。就職活動を始める前に、働く自信やスキルを身につけたいと考える若者たちがインターンシップを経て、一般企業での就職を目指しています。

2020年度新たな取り組み NEW APPROACH

新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の閉館やセミナー・イベント実施時の来館人数制限など、これまでハローライフが担ってきた、人々の「集う」拠点としての既存サービスの在り方を見直す1年となりました。既存プログラム「ハローライフスクール」や「夜の合説」のオンライン化、「コタツ就活EXPO」の次の展開など、今後の事業を考えるうえで新たな可能性を模索しました。

コタツ就活EXPO2022 BY NANKAI

過去2回開催した「コタツ就活EXPO」を南海電気鉄道株式会社様の沿線価値向上プロジェクトの施策として実施しました。オンライン化が進む新時代の就活に疑問を抱き、自分に合った企業との出会い方を模索している新卒就活生と、採用手法に悩む南海沿線の中小企業の間で、距離感の近い本音のコミュニケーションが生まれるよう設計しました。



/ 開催概要

日程:2021年3月12日(金)
会場:なんばスカイオ コンベンションホール
参加対象:2022年卒学生および2023年卒学生
参加企業:19社
参加者:140名



既存プログラムのオンライン化

これまで大阪・本町の「ハローライフ」来館者のみが対象であった「ハローライフスクール」「ホンネで話せる夜の合説」をコロナ禍に対応する形でオンライン化しました。これにより、誰もが自宅から安全に参加でき、遠方にお住まいの方や、子育て中等の理由で過去参加を見送っていた方も気軽に利用できるようになりました。



自分らしい働き方・生き方を考える就活プログラム「ハローライフスクール」を中心に展開しました。

ハローライフスクール

企業の求人にエントリーする前に、「そもそも自分はどんな仕事がしたいのか」「どんなふうに暮らしたいのか」といった理想の働き方や暮らし方（自己概念）を明らかにし、それはどんな仕事や会社であれば実現できるのか（仕事理解）ということに向き合いながら、“ひとりで戦わない仕事さがし”をする就活プログラムです。



/ 主な内容について

①「自己理解を深め、就活におけるブレない軸（自己概念）を見つける」

- ・自分の人生を振り返り、大切にしている価値観や強みを見つけます。
- ・仲間からフィードバックをもらうことで、自己理解を深めます。
- ・自分の「働く目的」を考え、就職活動をする上でのブレない指針を見つけます。
- ・企業やそこで働くひとたちの想いや理念があることなど、企業側の視点を学びます

②「職業や企業について理解を深め、自分のブレない軸に沿った仕事探しをする」

- ・個別面談を通して就職活動の振り返りや、その後の方向性や行動指針の相談ができます。
- ・具体的な仕事の内容や条件が自分に合うかどうかともに検討します。
- ・ハローライフで公開している求人情報について情報提供します。
- ・自身の個性や強みを効果的に伝える書類作成や面接でのふるまいについてアドバイスします。

③「スクール生卒業生同士のコミュニティづくり」

- ・就活中や就活終了後において、悩みを共有し合ったり、困ったときに頼ることができる場としてLINEオープンチャットを開設しています。
- ・年に数回、スクール卒業生が集うOBOG会を実施しています。
- ・働きはじめてからのお悩みや不安なことに関する相談も可能です。

/ デイコース

デイコースのカリキュラムは、平日の日中に就活ができる方を対象に、平日の朝10時から17時、5日間連続受講のプログラムを開催しています。

1	これまでの自分と向き合う	1日目～3日目
2	企業の想いや将来の自分と向き合う	4日目～5日目
3	個別面談、企業探しなどの活動開始	5日目終了後～
4	修了式	1～2週間後
5	継続した就職サポート	修了後約3ヶ月



/ ナイトコース

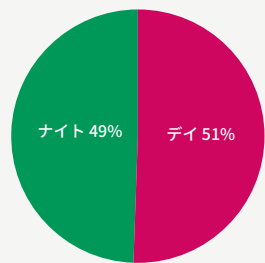
ナイトコースのカリキュラムは、平日の日中にお仕事されている方を対象に、週に一度のペースで平日の夜3時間、8週間にわたりプログラムを開催しています。

1	これまでの自分と向き合う	1回目～5回目
2	企業の想いや将来の自分と向き合う	6回目～7回目
3	修了式	8回目
4	継続した就職サポート	8回目以降



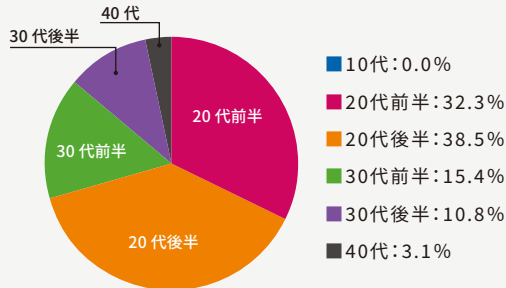
/ 参加者の属性

2020年度受講した若者



述べ参加者数：65名
デイ：33名 ナイト：32名
※2020年4月～2021年3月末時点

スクールの年齢層



進路決定企業：大阪産業創造館、株式会社プラス、NPO法人サボネ、シスポート株式会社 など（一部抜粋）

/ 参加者の声

一言で言えば主体性です。
主体性を本当に持つために考え続けることができたことで、
参加しなかった将来との差がかなりあると感じています。

参加してみて、自分が思う答えを持つこと、
または見出せるようになった事が大きいです。

主体性を育てるこの場があったことで、
様々な角度から物事を見れるようになり、
ここ一年は悩むことはほぼ無くなりました。



/【新卒就活生限定イベント】コロナ時代の就活を考える座談会



コロナ禍での就職活動は、「ビデオ動画選考」や「オンライン面接」など、今までとは違った形式での対応を迫られることが増え、戸惑いや不安を感じている就活生も多いことを受け、就活中の学生のみなさんが納得のできる進路決定をするために、これからの就活を考える座談会を開催しました。「新型コロナウイルスの影響も大きく、まだ就活を継続している」「就職先は決まったけど、本当にこの会社でいいのか不安」そんなモヤモヤを抱えている方が参加しました。

/たこ焼き付き・オーダーメイド就活案内所



東京を中心に開催される働き方の祭典“TOKYO WORK DESIGN WEEK”との連携イベント。就職活動や転職活動の悩みを解消するために利用できる行政・NPOが展開する就業支援サービスの中から、ご自身の状況に応じたサービスを紹介するイベントに取り組みしました。気軽に相談できる空間として、大阪名物の「たこ焼き」を提供しながらのユニークな時間をお届けしました。

職業人生の長期化やライフステージの多様化するこれからの時代において、働く個人はキャリアを「自ら作る」というキャリアオーナーシップや「変わり続ける」姿勢・考え方が求められています。一方、企業組織も、従前の求人要件を繰り返すのではない、求職者目線で考えた「採用活動のあり方」や企業と働く個人が対話を通じて、それぞれに即した制度設計、成長・活躍できる環境づくりなど、互いの成長に貢献しあえる関係性の構築が求められています。ハローライフでは求職者と企業、双方の目線に立ち、採用から人材育成、組織づくりまで「人と組織」に関わる一貫した取り組みを通じて、「誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる」組織環境への変容に伴走しています。

マッチングイベント

ハローライフでは、広く全国に情報発信できる求人記事サービスと並行して、求職者と交流できるマッチングイベントの企画運営など、求職者コーディネート支援を実施しております。求職者に直接自社の魅力をアピールできるだけでなく、交流を通して求人情報を届けたいターゲットの視点を得ることで、企業担当者の求職者理解を進める機会にもつながっています。

/オンラインでホンネで話せる夜の合説



カジュアルな雰囲気の中で求職者と交流ができるオンライン合同企業説明会。2020年9月開催では、出展企業5社、参加者約40名が参加しました。配信型のオンラインイベントではなく、企業と参加者の相互交流が可能なプログラムを設計。参加者との交流を深めながら、Webサイトだけでは伝わりづらい 職場の雰囲気や温度感を届けることで、相互の理解を促進し 求職者との出会いやマッチングを目指します。

/ノーカットonline公開取材「HELLOlive」



求人記事のオプションコンテンツとして公開取材型の動画配信イベントを実施。文字情報のみの発信だけにとどまらず、企業様の温度感や雰囲気、人柄をより求職者に伝えることで、選考への応募を検討している求職者へエントリーを後押しし、マッチングへとつなげます。

求人記事

ハローライフのスタッフが、その仕事の「心うごく」シーンを切り取った求人記事を制作します。「自分の道にちゃんと納得したい。」「人生と向き合って仕事をしたい。」と考え情報を求める若者へ、条件のみならず職場の雰囲気などの日常が伝わるインタビュー形式の記事で発信。企業と働きたい若者との接点を創出するだけでなく、企業自身が自社の本質的な価値や若者との向き合い方に気づく機会にもなっています。

/STEP1. 事前ヒアリング



自社のミッションや経営課題から採用目的を見直し、自社固有の「この人に来てほしい」という求人像を具体化します。

/STEP2. 取材



取材では、会社の強みや魅力を求職者に届くよう「条件」のみならず職場の「日常」や「心うごく」シーンを切り取ります。

/STEP3. 編集・掲載開始



「この会社に入ったら、自分はどんな働き方や暮らしができるだろう？」が想像できるような記事を制作することで、応募前や入社後のミスマッチを解消し、企業の人材獲得や働く個人が能力を発揮できる「採用・就職」をめざします。

組織開発研修

働く個人や環境変化に伴い、企業の役割は「雇用し続けることで守る」だけではなく、「社会で活躍し続けられるように支援する」ことが求められています。中小企業において、事業開発や組織運営をリードする中核人材の育成は急務である一方で、自社単独で育成につながる研修を実施することは難しい現状にあります。そこでハローライフでは、各社のニーズを組んだ研修機会を設計・実施することで、社内や社会で活躍する人材育成をサポートしています。



/ひとにやさしいドライバーづくり研修（茨木産業開発株式会社様）



教習指導員の皆様約50名を対象に「人にやさしいドライバー作り研修」を実施。研修では接遇の前提となる、組織内での思いやりをもった声掛けや自分自身をいたわることの重要性を4人一組のワークを通じて体感していただいた後、中小企業では2022年4月1日より施行されるパワハラ防止法についても紹介しました。

コタツ就活EXPO

期間 : '19.3.22 '20.2.21 '21.3.12
テーマ : 新卒向け合同企業説明会

おもしろい会社で働きたい!を叶える合同企業説明会

#コタツ就活EXPO

BY  NANKAI

事前予約制

2021 3.12
FRIDAY

第一部 13:00-15:00
第二部 16:00-18:00

なんばスカイオ7F
コンベンションホール



出展企業

株式会社インテリックス / 株式会社 河辺商会
サカイサイクル株式会社/三進金属工業株式会社
株式会社スポーツタカハシ/スリーアップ株式会社
株式会社 大仲社デライト / 常盤精工株式会社
中尾食品工業株式会社 / 阪南倉庫株式会社
株式会社 廣野鐵工所 / 平和酒造株式会社
株式会社 ホテル大阪屋 / 株式会社 Mountain Gorilla
南出メリヤス株式会社 / 株式会社 Link-U
株式会社 南海エクスプレス / 南海グリーンサポート株式会社
南海電気鉄道株式会社 / NPO法人HELLOlife

概要

OVERVIEW

一般的な就活に疑問を抱いており、自分に合った企業との出会い方がわからない新卒就活生と、自社の情報や魅力を伝えきれない中小企業・ベンチャー企業が、コタツを囲みながら相互理解を深められる合同企業説明会を実施。スマホひとつで基本的な企業情報は収集できてしまう中、新卒生が欲しがっている「本当の情報」(会社のリアルな部分)を獲得できるコミュニケーションデザインを設計致しました。

背景

BACKGROUND

2018年3月の大学卒業生の就職率は98.0% (※1)。売り手市場の状況下で企業選択の機会に恵まれながらも、就活生は「きちんと仕事ができるか」「働く先での人間関係がうまくいくか」といった点に不安を強く感じながら就活を進めており(※2)、就職前に企業のことを深く理解できる機会が求められています。また一方で、大手企業・安定志向が根強く残る新卒就活においては、一般的な就職情報サイトでは知名度の低さから大企業などの他社求人にも埋もれてしまうといった採用課題を抱える中小企業が数多く存在しています。

基本的な企業情報はスマホひとつで収集できてしまう中、「大手企業に負けない魅力を持つ中小企業」にフォーカスを当て、コタツというコミュニケーションツールや企業のホンネを聞き出すプログラムを活用し、時代のニーズに沿った新たな合同企業説明会の形を提案します。

(※1) 厚生労働、文部科学両省調べ / (※2) 平成29年度「子ども・若者の意識に関する調査」内閣府



実施内容・成果

/コタツと、開放感のある会場

各企業ブースを畳とコタツでセッティングし、開放感ある会場で実施。企業と就活生の間にある心の壁を取り除き、コミュニケーションを深められる場を用意しました。



/プログラム型の進行と、運命的な出会いを生む仕掛け

一般的な合同企業説明会は、参加者が企業ブースを自由に周遊する形式が主流ですが、「コタツ就活EXPO」はMCの司会のもと、プログラム型で進行します。オープニングからスタートし、ターンで区切られた交流タイムでは、視野になかった業界や会社と出会える仕掛けとして、事前抽選による「指定席」を設けました。



/質問カードを用いた、コミュニケーションの仕組み

学生と企業が本音で語り合えるコミュニケーションの仕掛けとして、各コタツブースに質問カードを設置しました。条件面や環境・繁忙期の社内の様子など、面と向かって聞きづらいこと以外にも、双方の「働く上・仕事探しをする上での価値観」が垣間見えるような問いかけを準備しました。



参加者の声

/就活生

- ・コタツを囲んだだけでアイスブレイクになって、すぐに打ち解けてお話ができた。
- ・普段の就活では話されないような、生き方や、働いている人の大切にしていることなどが知れてよかった。
- ・指定席だからこそ、これまで全く考えていなかった業界との出会いがあった。
- ・他の合説では出会えないような中小企業とたくさん出会えて、自分の価値観に変化を感じた。
- ・それぞれの企業の方との距離が近く、働くことへポジティブな気持ちを得ることができた。

/出展企業

- ・従来の説明会のように一方通行のコミュニケーションではなく、同じ目線で話せることが新鮮で楽しかった。
- ・学生が突っ込んだ質問をしてくれたおかげで、私たちも気持ちを乗せて本音で話すことができた。
- ・他の就職説明会と異なり、ざっくばらんに話せる雰囲気がとてもよかった。「仕事」でありながら仕事を忘れて学生の悩みや質問に真剣に回答し、また学生の考えを知る機会となった。
- ・就職活動に意欲的な学生さんと密接な交流ができた。実際に学生さんとお会いし、どのような状況とモチベーションで就職活動に取り組んでいるのか聞くことができた。
- ・自分の働き方や会社のビジョンについても見直す機会になり、学生さんたちに逆にモチベートされたことも非常に大きな収穫だった。

2020年度レポート REPORT

過去2回開催した「コタツ就活EXPO」を南海電気鉄道株式会社様の沿線価値向上プロジェクトの施策として実施。「おもしろい会社で働きたい!を叶える」をテーマに、南海沿線に拠点を置く企業19社、約140名の学生が集まりました。新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し、全4ターンの交流タイムはすべて事前抽選による指定席制に。就職活動のオンライン化が進む中、対面でしか得られない互いの雰囲気や温度感を伝え、学生と企業担当者のざっくばらんな交流を生み出しました。

/開催概要

日程:2021年3月12日(金)

会場:なんばスカイオコンベンションホール 7階ホール

参加対象:2022年卒学生 ※2023卒学生も可能

参加企業:19社

参加者:136名(※事前申し込み者208名)



広報

過去2回開催時と同様の通常広報に加え、南海電鉄主要駅での駅貼りポスターやチラシ配架、南海なんば駅構内でのADビジョン・サイネージ広告を展開しました。

/南海なんば駅構内でのADビジョン・サイネージ広告



/南海電鉄 駅貼りポスター・中吊り広告



/南海電鉄 駅構内・各学校・就労支援機関へ配布されたチラシ



メディア掲載情報

- 2021.03.12

関西テレビ「あえての「コタツで就活」...学生からは「オンラインでも質問しやすい」との声も 企業側にも好評」
- 2021.03.18

なんば経済新聞「なんばで『こたつ就活』 南海沿線の19社が学生とほっこり面談」

2019年度レポート REPORT

第1回の盛況を経て、第2回目はLUCUA大阪にて実施しました。業界や職種といった「どんな仕事をするか」という視点を超えて、社員の働き方・生き方・暮らし方に注目。「どんな人生にするか」という部分から会社選びの視野を広げられるよう、働く人々が「どんな人生を送っているのか」に耳を傾けられる合説に仕立てました。さらに、就活生を応援したいルクアの店舗(約20店舗)が協力し、就活に関するアドバイスやワークショップ等を開催致しました。

/開催概要

日程:2020年2月21日(金)

会場:ルクアホール(ルクア大阪9階)

参加対象:2021年卒学生 ※2022卒学生も可能

参加企業:44社

参加者:201名



/ 特設WEBサイト

働く人々が「どんな人生を送っているのか」に耳を傾けるような合説にするため、特設WEBサイトでは企業紹介欄や会社概要は最低限に、各担当者の人生のポリシーや、「Life」と「Work」それぞれのエピソードを掲載しました。



/ 就活デパートメント

会場となったルクア大阪は、JR西日本SC開発による、国内最大級の駅型商業施設。今回、合説以外にも、ルクア内の専門店と連携し、就活に自信をもって臨むためのキャンペーン「就活デパートメント」を同時開催しました。シャツ・ネクタイの着こなし方ワークショップや、緊張をほぐすハーブティづくり、履歴書用の写真館など。飲食店舗も、就活生限定の特典をお届けしました。



- 2020.02.13 読売新聞「コタツで就活 企業とホットな交流」
- 2020.02.15 大阪日日新聞「こたつで企業と交流」
- 2020.02.21 テレビ大阪「相次ぐイベント中止の中 こたつ就活イベント開催」
- 2020.02.21 関西テレビ「相次ぐイベント中止の中 こたつ就活イベント開催」
- 2020.02.22 読売新聞「就活の緊張 解けたかも」
- 2020.02.22 朝日新聞「それでも就活『コタツで就活EXPO2021』」

2018年度レポート REPORT

初開催は2019年3月。大阪梅田・グランフロント大阪にて、企業と就活生総勢200名が参加しました。「会社に入るだけで生きていく術ではない」と知っている時代の就活生に、それでも知ってほしいのはかっこよく楽しく働く人がいる企業の存在。そんな企業との心の壁を取り除き、互いをよく知る仕掛けを準備しました。

/ 開催概要

日 程：2019年3月22日(金)

会 場：ナレッジプラザ(グランフロント大阪北館1階)

参加対象：2021年卒学生およびその他就職活動中の方

参加企業：25社

参 加 者：176名

特設WEBサイトや各種SNS等での広報に加え、大阪メトロの主要線で、車内中吊り広告を展開。中吊り広告をきっかけに中途採用に繋がった実績など、出展企業への注目度も高まりました。

掲出場所：地下鉄 OsakaMetro
(御堂筋線/谷町線/四つ橋線/中央線/千日前線/堺筋線の各車両)

掲出期間：2019年3月3日(日)～9日(土)

/ プレイベントの実施

コタツ就活の参加促進と、新卒就活に必要な「自己分析」「業界・企業研究」「面接対策」などにまつわる悩みや不安を解消することを目的に、プレイベントを実施しました。

【2020年卒向け】

大企業？それともベンチャー？

後悔しない20代のための新卒就活戦略

2019.2.27(Wed) 19:00～21:30

Three circular portraits of people are shown at the bottom.



■ 後悔しない20代のための新卒就活戦略

大企業が中小企業か、それともベンチャー企業か。新卒で大企業に就職した人、ベンチャー・NPOに就職した人の2名をゲストに招いたトークイベントを実施しました。

多様な業界・規模の企業がある中で、何を決め手に企業を選べばいいかわからない学生が、仕事選びの考え方や実際の働き方を知り、企業選びの軸を見つけることを目的としたイベントです。

内定写真館

期間 :2019.11.13～現在
テーマ :就活証明写真、就活相談

証明写真と就活相談
内定写真館

就活に
自信を届けます。

概要

OVERVIEW

内定写真館(うちさだしゃんかん)は、システムエンジニア・プロカメラマンと協働し実現した就活専用「無人」証明写真スタジオ。「就活にふさわしい証明写真の撮影」と「キャリアアドバイザーによる個別就職相談」を提供し、「就活用につくられた自分」ではなく、「無理なく・自分らしく・自信がもてる」就活を応援・サポートします。

ハローライフ3階を拠点とし、大学への出張撮影も実施しています。

背景

BACKGROUND

履歴書に必ず必要な証明写真。写りの良し悪しは、第一印象をも左右してしまうほどです。ハローライフでの就職支援サービスを通じ、多くの求職者と出会う中で抱いた「すべての就活生が、無理なく・自分らしく・自信をもちながら就活をしてほしい」という切実な願いが根源となりスタートしたサービスです。

就活中のみなさまがご利用しやすいよう、できる限りお安くサービスを提供しながら、写真の品質を担保するため、「無人撮影」環境にこだわりました。



実施内容

/ 就活用証明写真の撮影

システムエンジニア・プロカメラマンとの協働により、就活証明写真にふさわしいライティングや機材、正しく撮影するためのシステムを設計したことで「ハイクオリティな仕上がり」と「無人撮影環境による価格の安さ」を実現。就活に自信をもたらす証明写真を、求職者の手が届きやすい価格で展開しています。また、撮影前のメイクについては、セルフメイクを基本としていますが、学生本人のセンスに任せきりではなく、メイクガイダンスシートや丁寧なアドバイスを通じて、就活証明写真としてふさわしいメイクを誰もが実現できるオペレーションに取り組んでいます。

/ 個別就職相談

就職支援拠点に在籍するキャリアアドバイザーが、就活生の悩みや不安を解決する「個別就職相談」を同時に実施。証明写真のサービスと合わせることで、より具体的な「自分らしい就活」を描け、前向きさや自信を得ることができます。



成果

これまでに約200名の就活生を撮影(2020年10月時点)

/ Google Map レビュー (一部)



OSAKAしごとフィールド

期間 :2017.5.01～現在
テーマ :就業支援
パートナー :大阪府

就活は
行く
場所が
ない
。活め
たい
。

概要

OVERVIEW

2017年より、大阪府の総合就業支援施設 OSAKAしごとフィールド事業を受託し「全国で一番信頼される就業・人材確保支援サービス」を目指し、大阪府や連携機関と協働しながら課題解決に取り組んでいます。社会環境の変化、求職者・中小企業のニーズを的確に掴み、時代のニーズに合った就業支援施設の理想の在り方を模索し、公共サービスの先駆的モデルとなるよう尽力して参ります。

背景

BACKGROUND

大阪府では、2013年9月に総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」を設置し、若者、女性、中高年齢者、障がい者等の就業を支援するとともに、中小企業の人材確保にも取り組んできました。しかしながら、就職を希望しているのにも関わらず就職につながらなかったり、就職をしても継続して就業できない求職者は後を絶ちません。また、人口減少社会において中小企業における人材不足は深刻な問題となっています。特に「製造」「運輸」「建設」業界の人材確保は喫緊の課題です。

そこで、OSAKAしごとフィールドは、そのような社会環境の変化や中小企業のニーズを的確に把握し、新たな政策課題に対応する支援策を研究するとともに、先駆的に課題解決に取り組むために2017年5月に大幅なリニューアルを実施しました。



提供しているサービスメニュー

SERVICE



キャリアカウンセリング

就活の悩みや進め方に対し、キャリアカウンセラーがマンツーマンでご相談に応じます。職場体験や就職可能性診断と組み合わせたカウンセリングも可能です。(1回45分間／初回面談後、担当制)

セミナー・イベント

就活に役立つさまざまなセミナーやイベント、職場体験を実施しています。詳細は、毎月発行しているセミナーカレンダーやWebサイトで配信しています。

ハローワークコーナー

OSAKAしごとフィールド内には、ハローワーク大阪東が運営する「大阪東ハローワークコーナー」を設置しています。求人情報の提供・職業相談・職業紹介をおこなっています。

空間・PC利用

応募書類の作成などに、パソコン(印刷可)や空間をご利用いただけます。電源やWi-Fiも完備しており、個人パソコンの持ち込みも可能。ブックコーナーには就活に役立つ本や雑誌を置いています。

ワンポイントアドバイスコーナー

「応募書類、ちょっとここだけ見てほしい!」
「もうすぐ面接、どうしても今すぐ聞きたいことが...」
そんな方にご利用いただける、最大20分間のアドバイスコーナーです。

働くママ応援コーナー

育児と就活の両立をめざす方に対して、お子さまと一緒に、各種サービスメニューをご利用いただけるスペースを提供しています。

一時保育利用

OSAKAしごとフィールドの利用者であれば、就職活動中に無料で、同ビル内の連携保育所「保育ルームキッズもみの木」にて一時保育サービスをご利用いただけます。



セミナーのオンライン化促進

セミナーのオンライン化を進め、来館サービス休止中や遠方からゲストをお招きする際は、オンライン動画でのセミナー配信。それ以外は、「会場参加」「ライブ動画視聴」「アーカイブ動画視聴」を組み合わせた参加方法を用意するなどの対応をしました。オンライン化を実施し始めた夏頃には「接続できない」など視聴法に関する問い合わせが多数ありましたが、年度末には問い合わせ件数が激減。受講者のオンライン対応力が向上する結果となりました。

対象者別LPサイトの制作

「若年求職者向け」「女性・ママ求職者向け」のLPサイトを制作。SNSでの広告運用を行い、現代の情報伝達手段に即した広報活動を行いました。広告への反応からターゲティングを調整。結果、広告流入の割に滞在時間が長く、サービス内容に関心を持つ層に効率的にリーチできました。



自宅でできる就活しよう「リビングルーム」



コロナ禍・IT化の情勢を踏まえ、Web上でのサービス利用をできるよう、「自宅でできる就活しよう」をコンセプトにしたオンラインコンテンツを公開しました。2020年度は過去に実施したセミナー動画をアーカイブとして公開。次年度以降もコンテンツの拡充を予定しています。

オンラインセミナーの実施

好きな業界で仕事をしているゲストを招いた「“スキな業界でメシを食う”を考える3日間」、女性ゲストをお招きしワークライフについてお話しする「宵待相談室」シリーズ、ラジオDJ中島ヒロさんがMCを務める番組型セミナー「はたらく学校 放送部」シリーズ、さまざまな業界・職業の方をゲストに招き、トークセッションを通してその人々の働く世界を覗ける「あなたの働く世界を見つける90分」シリーズなどを実施。このようなゲストをお招きしたトークイベントは、会場参加・オンライン動画視聴の両方で参加できるようにしました。

「スキな業界でメシを食う」を考える3日間



就活を進める中でぶつかる「好きなことを仕事にする」ことの難しさ。そういった難しさの中でも自身の好きなことを貫き、それぞれの業界で現在活躍中のプロをゲストに招き、「スキな業界でメシを食う」ための就活ストーリーをテーマにしたトークイベントを開催しました。数ある「〇〇好き!」の中から、ゲーム・鉄道・動物・子どもの4つをピックアップ。参加者からの素朴な疑問を各業界のプロに投げかけました。

/ 概要	
【開催日時】2020年9月29日（火）～10月1日（木）	
【参加方法】会場参加（定員：15名） WeWork なんばスカイオ / オンライン参加（定員：100名）	
【対象】スキな業界でメシを食いたい、就職活動・転職活動中の方 / 就職活動・転職活動を検討している方	
【主催】OSAKA しごとフィールド 【協力】南海電気鉄道株式会社	
DAY1 / 2020年9月29日（火）19:00 - 20:30	ゲーム好きが「スキな業界でメシを食う」を考える。 【ゲスト】バイオハザードシリーズを手掛けた!サウンドディレクター / 専門学校 HAL 大阪 内海 秀明さん 元プロ e スポーツチーム選手! 株式会社 PACKage / 山口 勇さん
DAY2 / 2020年9月30日（水）19:00 - 20:30	鉄道好きが「スキな業界でメシを食う」を考える。 【ゲスト】お客さんを見守り、社員も育成する。駅の監督! / 南海電気鉄道株式会社 内田 靖彦さん 機能性と快適性を両立。鉄道車両の室内ぎ装設計士! / 近畿車輛株式会社 浅野 基樹さん
DAY3 / 2020年10月1日（木）19:00 - 20:30	ゲーム好きが「スキな業界でメシを食う」を考える。 【ゲスト】常に動物の幸せを考える動物専門員! / 天王寺動物園 棚田 麻美さん 日本一ハッピーな学校をつくりたい「ハッピー先生」! / 大阪市小学校教員 金 大竜さん

参加者の声

・好きな仕事をするために、ずっとやりたいことをやっているものだと思っていました。しかし実際は、紆余曲折あつての今だと知ることができました。まだ自分のやりたいことがぼんやりとしていますが、長期的な視点があっても良いのだなと感じることができました。

・オンラインなので在職中でも気軽に参加しやすく、質問にもご回答いただけて大変良かったです。

・コロナ禍でもこうして自宅でセミナーを受けれてうれしかったです。

・就活だけではなく、生きる上で得るものがとてもありました。

・就職活動に対してマイナスなイメージを抱いていましたが、スキを仕事にされている方がお話をされている姿はとても生き生きとしていて、そのご職業の魅力もそうですが、「働く」ということについても魅力を感じました。

・自分の「スキ」を突き詰めて就職活動のモチベーションにしていきたいと思いました。



働くための基盤となる生活や健康面の整え方、コンプレックスとの向き合い方など、イキイキと働く女性ゲストの言葉や考え方に触れ、参加者に少しでも明日を前向きに過ごすヒントを持ち帰っていただくことを目的として実施しました。

/ 実施記録

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 【1回目】2020年11月13日（金） | ゲスト：キャバ嬢社長／愛沢えみり氏 |
| 【2回目】2021年1月22日（金） | ゲスト：タレント／三原勇希氏 |
| 【3回目】2021年2月15日（月） | ゲスト：イラストレーター・漫画家・キュレーター／原田ちあき氏 |
| 【4回目】2021年3月5日（金） | ゲスト：映画監督・写真家／枝優花氏 |

2020年11月13日（金）【ゲスト】キャバ嬢社長／愛沢えみり氏



■ゲストプロフィール

キャバ嬢・モデル・社長とマルチに活躍する日本一有名なキャバ嬢。昨年キャバ嬢は引退し、現在はアパレル事業を中心に美容・飲食などを手掛ける。Instagram、Twitter、youtubeの総登録者数は120万人を超え、その9割は女性。『世界中の女性に勇気を与える』という会社のビジョンを達成する為、今日も女性のトータルビューティアーを提案し続ける。

司会：ラジオ DJ／坂東さえか氏

2021年1月22日（金）【ゲスト】タレント／三原勇希氏



■ゲストプロフィール

大阪府生まれ。ティーン向けファッション誌『ニコラ』でモデルとしてデビュー。現在は音楽、スポーツ、ファッションと多才多趣味を活かし、テレビやラジオのパーソナリティ、ポッドキャスト、雑誌のコラム執筆などマルチに活躍中。

司会：ラジオ DJ／坂東さえか氏

2121年2月15日（月）【ゲスト】イラストレーター・漫画家・キュレーター／原田ちあき氏



■ゲストプロフィール

イラストレーター、漫画家、キュレーター、衣装デザインなど活動が多岐にわたる為、現在自らの職業を「よいこのための悪口メーカー」と称し活動している。「きみでおめかし」展、「ブティックハラダ」原田ちあき × SPINNS などを開催。ブログ「ハラダチ日記」をはじめ、Web 連載やメディア出演など幅広く活躍。著書に『手から毒がでるねこのはなし』（ソニーミュージックエンタテインメント）、『誰にも見つからずに泣いてる君は優しい』（大和書房）がある。

司会：ラジオ DJ／坂東さえか氏

2021年3月5日（金）【ゲスト】映画監督・写真家／枝優花氏



■ゲストプロフィール

1994年生まれ、群馬県出身。2017年、初長編作品『少女邂逅』を監督。MOOSICLAB 2017では観客賞を受賞。香港国際映画祭、上海国際映画祭にも正式招待。バルセロナアジア映画祭にて最優秀監督賞を受賞。2019年日本映画批評家大賞の新人監督賞も受賞。また写真家として、様々なアーティスト写真や広告を担当している。最近では、羊文学の「砂漠のきみへ」、崎山蒼志「Samidare」「Heaven」「Undulation」のMVを手掛けた。

司会：ラジオ DJ／坂東さえか氏

参加者の声

- ・いつもsnsで拝見しているゲストの方に今日は生でお声を聞かせて頂き、とても励まされました！
- ・前に進むために参加させていただきましたが、とても勇気を貰いました。
- ・色々な話を聞くことで、元気ができました！素敵な時間ありがとうございました。
- ・ずっと就活が億劫で、どんな仕事をしたいのか、どこに就職したいのか、あまり考えずにいましたが、今後は OSAKA しごとフィールドを利用しながら就活を頑張ってみようと思いました。
- ・体調不良を経て現在求職活動中ですが、気持ちが楽になり、頑張りたいと思いました！
- ・今就活で自分のやりたいことについて悩んでいて、色々なお話を聞けてすごく勉強になりました。





さまざまな業界・職業の方をゲストに招き、トークセッションを通してその人々の「働く世界」を覗ける企画です。

/ 実施記録

- 2020年12月11日（金）【vol.1】～会社員とフリーランス、自分にとって一番良い働き方とは～
2020年12月16日（水）【vol.2】～アート、デザインと仕事の関係性とは～
2021年1月19日（火）【vol.3】～コミュニティ・つながりをつくる仕事とは～
2121年1月27日（水）【vol.4】～モノ・コトにストーリーをつける企画・編集の仕事とは～
2021年2月18日（木）【vol.5】～社会の「？」を「！」するNPOの仕事とは～

2020年12月11日（金）【vol.1】～会社員とフリーランス、自分にとって一番良い働き方とは～



■ゲスト
株式会社 Lean on me
大野 丈（おおの じょう）氏

フリーランス
池田 佳世子（いけだ かよこ）氏

2020年12月16日（水）【vol.2】～アート、デザインと仕事の関係性とは～



■ゲスト
アーティスト / T-KIDS 梅田 KANDAI 校スクール長 /
「みんな表現者」代表
織田 堯（おだ たかし）氏

アーティスト（コラグラフ版画）／株式会社 nui 代表
桜井 唯（さくらい ゆい）氏（作家名：KATO YUI）

2021年1月19日（火）【vol.3】～コミュニティ・つながりをつくる仕事とは～



■ゲスト
サマービル / サンの管理人 / カフェやレンタルスペースの運営 / 空間コーディネーター
大和 夏花（やまと なつか）氏

武庫川女子大学経営学部・実践学習センター職員
時任 啓佑（ときとう けいすけ）氏

2121年1月27日（水）【vol.4】～モノ・コトにストーリーをつける企画・編集の仕事とは～



■ゲスト
AFURIKA DOGS Inc. Founder&CEO
中須 俊治（なかす としはる）氏

株式会社さりげなく代表
稲垣 佳乃子（いながき かのこ）氏

2021年2月18日（木）【vol.5】～社会の「？」を「！」するNPOの仕事とは～



■ゲスト
認定 NPO 法人 D×P(ディーピー) 理事長
今井 紀明（いまい のりあき）氏

NPO 法人 HELLOlife（ハローライフ）代表理事
塩山 諒（しおやま りょう）氏

参加者の声

- ・転職回数が多すぎるのでは...と不安でしたが、あまり不安になりすぎず、面接を受けようと元気ができました。
- ・1人で考えて転職活動していると不安に思うこともありますが、このセミナーで元気をもらえました。
- ・とてもおもしろかったです。
- ・人それぞれいろんな生き方、選択があって、自分がどうしたかったかが大事なのだと感じました。
- ・人と比べるのではなく、自分の意志で自分のためのことを選んでいこうと思えました。
- ・私が今思い描いているビジョンにヒントになったり、たくさんのことを学ぶことができました。
- ・就活サイトでは得られない人生観、職業観に触れることができました。
- ・これからの就活の軸を定めるうえで役立てていきたいです。
- ・コロナ禍で様々な価値観に触れる機会が激減しているので、このようなセミナーが助かりました。
- ・とても貴重なお話をいただけてよかったです。
- ・社会をよくするための自分なりの価値観・ビジョンは何なのかを探しながらキャリアを考えていこうと思いました。

大阪府地域若者サポートステーション

期間	:2015.4～現在
テーマ	:若者就労支援
パートナー	:厚生労働省



概要 OVERVIEW

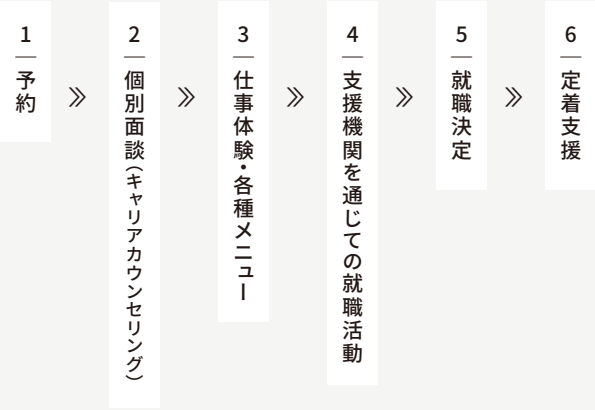
NPO法人HELLOlifeは、厚生労働省からの委託を受け「大阪府地域若者サポートステーション(サポステ)」を運営しています。働くことについての様々な悩みを抱える15歳～39歳までの若者(令和2年度より49歳まで)が就労に向かえるよう、「キャリアカウンセリング」「セミナー」「職場体験」などの支援をおこなっています。

また「地域若者サポートステーション」では、関連機関や、企業、地方自治体と協働した支援体制を強化しています。サポートステーションの支援が必要な若年無業者一人ひとりの状況に合わせた就労プログラムの提供、職場体験の受け入れ先企業の開拓、地域資源を活用した支援メニューの開発、他の支援機関との関係構築を進めています。同時に、高校等を対象に高校中退者に対してのアウトリーチ型の就労支援などの切れ目ない支援体制も実施しています。

背景 BACKGROUND

若者の数そのものが減っているにもかかわらず、若年無業者(15から34歳で、就労しておらず、家事も通学もしていない者)の数は約50万人台半ばと高止まりで推移しており、加えて就職氷河期に学校を卒業・退学した無業者の滞留が顕著で、これらの者を含む49歳までの無業者数の推計は約120万人にも達しています。これらの若者を就労につなげる上での課題は多岐に渡っており、社会人として必要な基礎的な能力の養成や、就職活動を開始するにあたっての必要な基礎的な知識・ノウハウの付与、また、実際に産業の担い手となる上での第一歩を踏み出すための体験機会を提供することなどにより、これらの課題の解決を図っていくことが必要です。

利用フロー



実施内容 CONTENTS

就職活動への準備支援

/ キャリアカウンセリング

個々に合わせた支援計画を作成し、自己理解・仕事理解・機会創出・応募準備・面接対策といったステップに伴走していきます。仕事理解や応募準備をする中で、カウンセラーと一緒に求人検索をしたり、実際に求人票を見ながらその仕事の説明をするといった、ハローワークと連携した実践的な支援も行います。

/ セミナー

仕事体験や就職の前に自信をつけたいと考える方向けに、就職準備講座・企業交流会・適性検査・コミュニケーショントレーニング・ボランティア体験などさまざまな体験メニュー・セミナーを用意しています。



企業との選考前後の支援

/ 職場体験

担当カウンセラーと相談をしながら、希望や状況に合わせて様々な仕事を体験することができます。仕事の場の空気を肌で感じたり、実際に作業を体験してみて、自分にできるかどうか確かめる機会として提供しています。

職場体験先例

プラスツリー(樹木管理・剪定作業)/楠紙工社(製造職)
/ 関電ファシリティーズ(商業ビル清掃)/アポロ食品(ゼリー製造)/nimoalcamo(カレー調理・販売)

その他、ボランティア・職場体験のみ・採用枠ありの職場体験など、様々な連携先があります。



就職後の定着・ステップアップ支援

/ 定着・ステップアップ支援

就職した会社で働き続けるための定着支援や、キャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。

/ 先輩×後輩 交流会

サポステ卒業生とサポステ利用中の若者が交流するイベントです。ひきこもり時期や生きづらさに苦しんだ時期を乗り越えて就職している先輩をロールモデルとして、良い将来のイメージを持つことをねらいにしています。

広報・プロモーション

/ WEB

大阪府若者サポートステーションのwebサイトに辿り着くユーザーは、8～9割以上が「サポステ」「サポートステーション」と検索してサイトに訪問しています。サポステの名前・存在を認識した後に訪問していることから、何らかの支援を必要としていることが予測されますが、実際のサポステへの問い合わせ件数とサイトのアクセス数には大きな乖離が存在していました。webサイトに辿り着くも、問い合わせには至っていない層に対して提供すべき情報として、「基本的な利用案内」「サポステで起こっている価値」「スタッフや関わっている方々の姿勢や想い」に重点を置き、「温度」をコンセプトにリブランディングを実施しました。サポステが「安心・安全な場所であること」「自分自身を否定される場所ではないこと」をスタッフ自身の言葉やデザインで表現することを心がけました。



2020年度レポート

REPORT

新型コロナウイルス感染症の影響により施設の閉館が決定するなど、事業推進に困難がある1年でした。初めての事態に混乱と戸惑いを感じたのはスタッフだけでなく利用者も同様で、自粛要請を機に就職活動を中断してしまったり、対面で会えないことで支援を受けることができない状態になる方も多くいらっしゃいました。

地域若者サポートステーションの取り組みは、若者と対面し実施する支援が主となっていますが、今後も予期せぬ社会情勢が続くと予想されること、ITを活用した仕事や就活手法が増えていくことを考慮し、オンライン支援ができるよう環境整備を進めたり、カウンセラーがwebでの支援に慣れ技術を蓄積していくことなどに邁進しました。オンラインでの支援が出来ない方（自宅にオンライン環境がない・取り扱いがわからない等）への支援については検討の必要性が残りました。

コロナ禍での支援体制整備

利用者とスタッフの感染リスクを抑えながら支援を提供できるよう、オンライン支援体制を整備しました。オンラインでのキャリアカウンセリング、オンラインセミナーの運用にチャレンジし、年度末にはその運用にスタッフも慣れることができました。

広報手段の検討と実施

大阪府地域若者サポートステーションは、大阪府全域を管轄していることから、広く府民に取り組みを広報し、支援を受けたいと考える潜在層と繋がっていく必要性があります。まだサポステという事業の存在を知らない潜在層に情報を届ける手段として、地域資源とも繋がり広報していく必要性がありますが、本年度においては潜在層に繋がりやすいと仮定する地域資源を新たに開拓し、広報協力をいただきました。潜在層の日常や生活の中といったリアルな環境にポイントを置きアイデアの光る新たな広報先を開拓していくは大変困難なことではありますが、サポステ事業の認知度を向上させ必要な方に必要な支援を届けるために、今後も継続していくべきことだと考えています。さらに、潜在層がサポステの存在を知るための施策と、知ってから実際にサポステにコンタクトを取るための施策を別物と考え、後者についても企画を実施しました。潜在層が安心を感じ、サポステにコンタクトしようと思える状態をつくることも、大切な広報手段だと考えます。

/ 府内330箇所の普通公衆浴場（銭湯）での広報ツール設置

府サポステwebサイトのユーザーの多くが「サポステ」というキーワードで検索流入しています。現状、「サポステという事業名称をどこかで目にしたり聞いたりした」というユーザー行動があることを前提としている状態にあります。本年度は、「サポステ事業の存在をまた知らない方に届ける」ことを目的に、潜在層の生活圏内にある社会資源にアプローチする計画を立てました。JR西日本SC開発株式会社様が運営する大阪駅直結型ファッションビル「ルクア大阪」のコンテンツ「妄想ショップ」にて実施した「銭湯案内所」。その取り組みでつながった大阪府公衆浴場業生活衛生同業組合の皆様にご協力・連携いただき、大阪府全域の組合加入浴場330箇所に府サポステのチラシの掲示・設置をお願いすることができました。

/ 利用前からスタッフに触れ合う仕組みづくり

サポステを初めて利用する若者にとって、実際に問い合わせることが大きなハードルになるケースは多くあります。どんなスタッフが出てくるかわからない・これまでの自分を否定されるのではないか・また失敗するのではないか...そんな不安や恐怖を若者が抱いていることを前提として、「説明会」という形式でスタッフのことを見てもらう機会をつくりました。コロナの影響もあり、形式は「オンライン参加」「顔だししなくてもいい」「質問や個別に話を聞きたい方は、説明会終了後に別途時間を設けることができる」としました。なお、本年度実施した説明会は、どんな状態の若者でもふさわしい支援窓口に繋がられるよう、弊法人の取り組み全体についての説明も合わせて行っています。説明会の進行については、場づくりやファシリテーションの力に富んだスタッフが担当し、サポステが安心して就活を進められる場所であること・前向きで親しみやすいかつ親身な伴走型支援を象徴するスタッフの人間性を感じ取ることができる内容となりました。説明会終了後にサポステの利用を希望するかどうかの意思確認を行い、利用条件に当てはまる方の支援スタートにつなげました。

/ 外部講師と連携した広報セミナー

サポステの存在を知ってもらい、継続支援につなげる目的から、広報力のあるセミナー企画・運営に取り組みました。外部講師を招き、サポステの利用者層の関心が高かったり、雇用のチャンスが広がっている職種について学べる機会と情報提供を行いました。



成果 OUTCOME

2020年度
新規利用者数： 177名
就職決定者数： 111名
セミナー実施回数：54
総カウンセリング件数：1988
受託期間中の総就職決定者数： 712名（2015年4月1日～2020年3月31日）

働きたい！ワカモノ人生相談所 in 奈良 奈良若者サポートステーション

期間	:2015.9～現在
テーマ	:若者就業支援
パートナー	:厚生労働省、奈良県



概要 OVERVIEW

奈良県に住む若年無業者の職業的自立を支援するための取り組みとして、「働きたい！ワカモノ人生相談所」を開設。キャリアカウンセラーや臨床心理士、社会人や企業・市民団体等の様々な知識や技術・人生経験をもつ、奈良にゆかりのある“人生相談員”による相談支援をベースとして展開しています。また、若年無業者の働くことにまつわるイベントやセミナー、企業での職場見学や職場体験等の体験メニューを展開しながら、15～39歳の「働く」ことに悩むワカモノをサポートし、新たな就労支援モデルの構築を行っています。2016年4月からは、厚生労働省より委託を受け、「奈良若者サポートステーション」として運営しています。2020年4月からは、氷河期世代（40～49歳）の方向け「サポステ・プラス」がスタートしました。

背景 BACKGROUND

奈良県における若年無業者（15～34歳の無業者で家事も通学もしていない者のうち、就業を希望しているが求職活動をしていない者及び、就業を希望していない者）は、約8,300人いると言われています。（H24就業構造基本調査による推計値）その数は全国8番目の高さとなっており、年々、増加傾向にあります。若年無業者が増加し続ければ、職業的自立をする若者が減少し、地域社会を支える未来の担い手が失われていくことへとつながります。また、県内には就労できない様々な課題を持っている若年無業者に対して、職業的自立を支援できる団体が少ないという課題を抱えています。そこで、弊社ではこれまで取り組んできた若者就労支援における研究や実践をもとに、奈良県に新たな若者就労サポート機関を開設しました。



実施概要 OVERVIEW

若者向けプログラム

/ 奈良の地域資源を活かした様々な体験メニュー

専門的な技術をもつキャリアカウンセラーだけでなく、社会人の方々、企業や市民団体の方々、地域の人々など、さまざまな知識や技術、人生経験をもつ奈良県にゆかりのある人たちが人生相談員としてワカモノの支援を実施しています。人生相談員が持つネットワークを活用して、奈良のまちにあるボランティア体験や職場体験の機会をワカモノに提供しています。



わたしのマチオモイ帖 設営ボランティア



町を思う気持ちを全国のクリエイターが小冊子や映像で伝える展覧会「わたしのマチオモイ帖2017奈良展」の運営ボランティアに参加。人生相談員の山本あつしさんが運営に携わっていることから、ボランティア体験の機会をいただきました。体験当日は、机の搬入や、都道府県ごとの作品を丁寧に並べていく作業に取り組みました。地域の様々な方が参加しており、世代や立場、経験も全く違う方々と交流を図りながら会場を設営しました。

目指せ！ものづくりマイスター体験



奈良県職業能力開発協会とのコラボ企画「目指せ！ものづくりマイスタープロジェクト」に参加しています。これまで、パティシエ、建具師、板金工場、宮大工、酒蔵体験など地域の伝統産業やものづくりの現場を見学し、職人との対話、体験ができる貴重な時間をいただいています。

世界遺産「東大寺」を守ろう！お寺でのボランティア体験



奈良東大寺の保全活動です。東大寺伽藍境内の埃をとるなど清掃に参加させていただきました。地域で活動されている結繕の方々から、清掃の段取りや方法を教えてもらい、世界遺産である東大寺を、地域の方々とともに全身を使って清掃完了。そのあとの茶話会は地域の方々と語らう特別な時間。毎月恒例、継続しています。

就職プログラム「ツナガリ就活」



【「働くこと」に悩むワカモノ】向けプログラム「ツナガリ就活 in 奈良」を実施。3日間の社会人基礎力養成講座と3週間の企業での職場体験を受け、その後、若者と企業の間でマッチングが成功した場合は、そのまま企業へエスカレーター式に採用される就職プログラムです。

/プログラムの流れ

- STEP1 エントリー
- STEP2 ご面談・登録
- STEP3 「働くテクニック3days講座」の受講
- STEP4 企業との面談
- STEP5 職場体験スタート
- STEP6 採用決定

実施回数

2017年～2020年度

実施回数：9回 参画企業数：33社
参加者数：128名 就職者数：64名

参画企業（一部抜粋）

丸山繊維産業株式会社／株式会社フルックス／医療法人健和会／株式会社創造工舎／さくらバーガー／株式会社ニチイ学館／株式会社井上天極堂／株式会社JR西日本メンテック／日産工業株式会社／株式会社アクシス・クリエイト／Net建築工房／DRINK DRANK

イベント

/サポステ合同企業説明会



奈良県内にある2つの若者サポートステーションが合同開催。県内にある企業の採用担当者と、県内で就職をしたいと考えている若者が集まり、企業からの事業や求める人材に関する説明と各自用意したエントリーシートを交換し、相互にアピール。県内企業への雇用創出が目的の合同企業説明会です。

/保護者カフェ



仕事に就いていない家族をもつ保護者が集まり、ひきこもり経験者からの脱出エピソードやゲストからの講話や助言など、状況を変えるアイデアや就労とつながる道筋を学ぶ機会を定期的に開催しています。

若者を応援したい人生相談員向けイベント

/奈良のワカモノを市民が応援する「働きたい!ワカモノ応援会議」

奈良県における若年無業者（15～34歳）は約8,300人（2012年就業構基本調査による推計値）と全国8番目の高さであり、その対策が求められています。人生相談所では、奈良のワカモノを応援する【支援者・応援者】向けのプログラムとして、「働くこと」に悩むワカモノをサポートする“人生相談員”に興味関心のある参加者とともに、奈良県でワカモノを応援していくためのこれからのサポートの在り方や、共に助け合うまちづくりについて考え、意見交換をする機会として「働きたい!ワカモノ応援会議」を実施しています。



中村朱美さんに学ぶ、働き辛さを働く幸せに変えるヒント

ゲスト：中村朱美氏（株式会社minitts 代表取締役）

就労支援を必要とする人々の中には、多種多様の働き辛さを抱えた人がいます。その人が、就職のその先もその人らしく生き抜いていくためには、どのような関わりができるのでしょうか。今回は、一人ひとりの「幸せ」に真摯に向き合うことを形にした「佰食屋（外部サイト）」の生みの親、中村朱美さんをお招きし、人生の充実という視点から就労支援について、皆さんと考えました。

2020年度 成果 OUTCOME

/各種決定者数

2020年度 就職決定者数 53名
受託期間中の総就職決定者数 293名（2015年4月1日～2020年3月31日）

/メディア掲載情報

2020.02.26 奈良テレビ ゆうドキッ「ツナガリ就活」
2020.12.04 奈良テレビ 県政フラッシュ「サポステ合説」
2020.09.18 奈良テレビ ならフライデー9 特集「奈良若者サポートステーション」

CHASHITSU

Japanese Tea & Coffee

期間	：2013.05.12～ CHASHITSU for worker 2016.07.09～ 現在 CHASHITSU Japanese Tea & Coffee
テーマ	：飲食、雇用創出、中間的就労の場づくり



概要

OVERVIEW

総合拠点「ハローライフ」内に構える、日本茶スタンド。国産の日本茶葉をかけあわせたコーヒーやおはぎバーガーなど、独創的なドリンクやフードをパークビューで楽しめます。体のダルさや頭のモヤモヤなど、仕事や就職活動につきものの疲れをリフレッシュ。日本の美意識を表現した、鉄と畳で構成されたキューブ型のカフェブースは、空間に対して心地良く絶妙な違和感とインパクトを与えます。窓から眺めることのできる大きな公園風景を借景とし、茶室の露地（庭園）に見立てました。

「ちちんぷいぷい」「関ジャニ∞のジャニ勉」「よ〜いドン!」などのテレビ番組や、「日経MJ」「料理通信」「Hanako」「SAVVY」などの雑誌・新聞など媒体でもご紹介いただきました。阪急百貨店・近鉄百貨店などへの期間限定ポップアップショップの出店や、ケータリングの提供もしています。

背景

BACKGROUND

CHASHITSUは、あらゆる人の雇用をうむ場所になることを目標としています。ここでずっと働き続けることができる人が生まれることはもちろん、この場所がひとつのキャリアアップの機会となり、社会で活躍できる人が生まれるよう「ハローライフ」や「CHASHITSU factory」とも密接な関係を持っています。また、日本ならではの丁寧なおもてなしや食材の力で、「働く」を応援します。



概要

OVERVIEW

2020年4月に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、一時休業。オンラインショップの強化や、SNSの活用、外部での販売に注力しました。

コロナ禍でのオンライン販売の強化

これまでおはぎバーガーのみを取り扱っていたオンラインショップにて、「和のパウンドケーキ」や「日本で最も美しい村の特上ほうじ茶」単品の取り扱いを開始しました。
また、毎年実施している「母の日ギフト」キャンペーンについては、様々なギフトを取り扱いオンラインショップ「シャディギフトモール」への掲載や、Instagram広告を出稿するなど販促を強化。緊急事態宣言発令直後且つ母親に贈り物をする機会ということもあり、たくさんのご注文をいただきました。



百貨店での販売・高級店でのご利用

伊勢丹新宿店様にてお彼岸の目玉商品としてお取り扱いいただき、阪神梅田本店様やそごう千葉様などの百貨店様にも季節商品としてお取り扱いいただきました。他にも、日本を代表する真珠・ジュエリーメーカー様や高級国産車販売店などで、お客様へのおもてなしとして、ご利用いただきました。

2020/07/19	ジュエリーメーカー様にてドリンク提供
2020/9/16、20	そごう千葉「諸国銘菓 お取り寄せスイーツ」進化する!新世代おはぎ」
2021/03/17～03/23	阪神梅田本店「1F全国老舗銘菓撰」
2021/03/20～03/21	伊勢丹新宿店「クリック&コレクト(予約販売制)」

メディア掲載

2020/06/16	Pretty Online「【特集】和菓子の日に食べたい!大阪や京都の人気和菓子や和スイーツ8選」
2020/06/23	関西エルマガジン社 SAVVY8月号 おいしいレシピ&おとりよせ特集
2020/07/01	読売テレビ「ワケあり!レッドゾーン」
2020/08/21	SAVVY 10月号 抹茶ときなこ特集「新感覚抹茶ドリンクチャート」
2020/10/20	フジテレビ めざましテレビ イマドキ!「見た目おしゃれに進化!斬新♪新世代和スイーツ」
2021/01/01	サンケイリビング新聞社 シティリビング 和菓子特集
2021/02/09	FM802 Poppin'FLAG!!! Stompin'FLAG!!!
2021/02/24	ISETAN FOOD INDEX「お彼岸の「おはぎ」は、クリック&コレクトで!」
2021/03/20	関西ウォーカー4月号
2021/03/30	anna「人生の「脇役」にぴったりのお茶や話題のスイーツも♡ 大阪・最新グルメスポット」

中間的就労支援「CHASHITSU factory」の実施

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴いインターンシップの新規受入は休止。店舗も一時休業となりましたが、オンラインショップに力を入れることで、プログラムの続行をしました。また、スタッフの環境改善等を目的にした研修を3回実施しました。

住宅つき就職支援プロジェクト チャン巢PROJECT

期間 :2020.10.19～現在
テーマ :若者就業支援、空き室有効活用、地域活性化
パートナー :大阪府、一般財団法人村上財団(2020)、四條畷市

さあ、仕事と暮らしを
立て直そう。

就職氷河期世代の方、
コロナ禍により失業された方への
住宅つき就職支援



概要 OVERVIEW

「MODELHOUSE」での取り組みを活かし、2020年度より若者のみならず、就職氷河期世代やコロナ禍で失業された方に向けた「住宅つき就職支援チャン巢PROJECT」を実施。就職と定着の住まい・仕事・コミュニティのサポートをおこない、誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をめざしています。

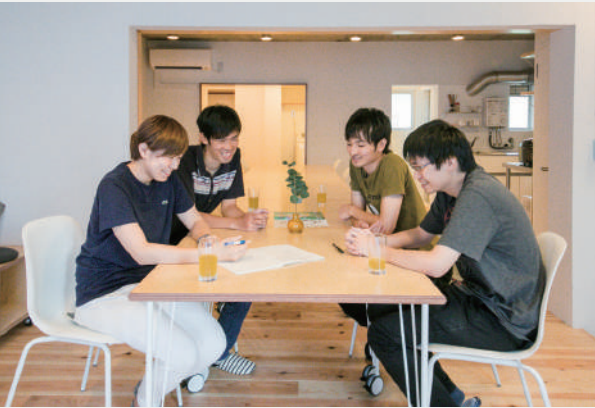
※コロナ禍で失業された方向けの支援は、大阪府の「コロナ禍における社会課題解決のためのNPO等活動支援事業」として大阪府と連携協定を締結している一般財団法人村上財団が、活動資金を提供しています。

背景 BACKGROUND

1990～2000年代の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った「就職氷河期世代」の中で、不安定な仕事に就いている・無業状態にある等、様々な課題に直面している方は全国で少なくとも50万人(注1)います。また、コロナ禍により失業した方が全国で約10.5万人(注2)となり、このような状況下で、長く働きつづけられる仕事を見つけ、安定した収入を得て住まいを確保し、自立した生活を送ることは容易なことではありません。このような状況下において施策として求められるものは、非正規から正規雇用へ引き上げることだけではなく、非正規雇用で所得が低くても働き、働き続けられるための環境の整備が重要です。

(※1) 内閣府「就職氷河期世代支援プログラム」より

(※2) 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について」令和3年5月28日時点より



プログラム概要 PROGRAM OVERVIEW

就職サポート

/ 就職氷河期世代の方向け (概ね35～40代半ばの方向け)

正社員求人のある企業と出会う交流会を実施します。企業への応募に向けた相談や書類・面接対策などの就職に向けたサポートを受けながら、就職をめざします。就職決定後は、住居として大阪府営「清滝住宅」の空室1部屋の提供を受け、DIYを共同作業で実施します。入居後は、職場で働きつづけられるよう、研修や定期的な面談などを通じて継続的にサポートします。また、自治会活動や入居者同士の交流を通じて、社会人基礎力の養成を図り、社会的経済的自立を支援します。

STEP1:参加エントリー

STEP2:企業交流会

参加企業が集まり、実際に交流できるイベントです。会社や仕事内容などを詳しく聞き、自分に合うか確認したり、聞きたいことを質問することも可能です。入居する住宅の見学も同日に実施します。

STEP3:企業へのエントリー・エントリーサポート

入社を希望する企業へ応募します。応募にあたっての相談や書類・面接対策など、就職に向けたサポートを受けることができます。
※不採用になった場合は、状況に合わせた他の支援サービスを案内します。

STEP4:DIYプログラム

就職決定した方は、「住宅のDIYプログラム」に参加します。壁紙貼り・ペンキ塗り・棚の取り付けなど、参加者やスタッフと一緒に共同作業で部屋の一部分をDIYします。

STEP5:入居スタート・定着支援開始

入居後は、長く働きつづけるための研修や、定期的に働くことに関する面談を実施します。自治会活動や入居者同士の交流等により、社会人基礎力を身につけます。

/ コロナ禍で失業された方向け

(15～概ね39歳の方／新型コロナウイルス感染症拡大の影響により離職・住居の確保が困難な状況にある方等)

住居の確保が困難な状況にある方に対し、大阪府営「清滝住宅」の空室1部屋ずつ提供します。本コースでは、DIYを共同作業で実施したのち入居してから、就職に向けた準備研修や面接・書類対策等のサポートを実施。就職に向け、随時就職サポートします。また、自治会活動や入居者同士の交流等により、社会人基礎力を身につけます。

STEP1:参加エントリー

STEP2:応募者との面談

応募者にコースの概要説明と、状況確認のヒアリング等、面談を実施します。

STEP3:DIYプログラム・準備研修へ参加

本プロジェクト参加が決定した方は、「住宅のDIYプログラム(壁紙貼り・ペンキ塗り・棚の取り付け等)」「就活準備研修」に参加します。(全体で1週間程度)

STEP4:入居スタート・就職支援

入居後は、就職に向け、随時就職サポートさせていただきます。自治会活動や入居者同士の交流等により、社会人基礎力を身につけます。

就職サポート

/ 企業交流会

求職者に向けて自社の魅力を発信していただくための機会として、求職者と企業のマッチングを図るための企業交流会を実施します。その後希望があれば、個別での企業説明会や職場見学をおこないます。

参画企業（一部抜粋）

株式会社大前製作所（製造）/ 株式会社田中商店（建設）/ 近鉄バス株式会社（運輸）/ 株式会社ティグラ（製造・建設）/ 社会福祉法人山麓会清滝らくらく苑（福祉）/ 社会福祉法人大阪暁明館大阪暁明館病院（医療）

/ 定着研修

新入社員としての心構えや、直近数ヶ月～半年先までの目標を設計します。目的意識を持って業務に取り組むことや、同じような境遇の仲間たちとの情報・意見交換の場を持つことを通して、長く働き続け、職場で活躍できるような人材の育成に寄与する研修の内容となっています。

過去の研修メニュー

入社後3ヶ月先の目標共有、チームビルディング、コミュニケーションスキル研修等

/ 定期面談

採用された新入社員の教育を担当されている方と、新入社員の方、弊社の支援スタッフの三者が同席し、職場での業務進行などに問題がないか等の状況を把握させていただく面談です。合同研修での内容とも連携し、直近に設定している目標の達成度の確認や、業務改善などの調整を行っていく場として活用いただくことが可能です。面談前には新入社員の方と弊社の支援スタッフとの二者感で予め業務についての振り返りを行い、三者面談の準備を進めているため、面談の場でもスムーズに状況の確認等を行うことができます。

住宅サポート

/ 住宅提供

プロジェクトの参加決定後は、住居として大阪府営「清滝住宅」の空室1部屋を提供します。

/ DIYワークショップ・DIY

住居のリノベーションコストを下げるために、DIYプログラムを導入しております。入居する部屋の壁紙やペンキ塗りなどを入居者自らが実施。また、参加者同士やスタッフとの協働作業・体験によって信頼関係の構築やプロジェクトへのモチベーション向上へつなげます。



コミュニティサポート

/ 地域活動への参加

自治会活動への積極的な参加を促しています。清掃活動などに参加し、自治会との関係性を構築。地域の方や仲間・応援者との関わりの中で、暮らしへの自信を身につけることができます。

/ コミュニティスペース

入居者へ生活を営むプライベートなスペース（自室）以外にも、共有で利用できる家具・家電などが設置されたコミュニティスペースを利用することができます。



本事業の取り組みを広く周知するために、地下鉄中吊り広告・駅貼ポスター、You Tube動画広告等、様々な広報を実施しました。

/ WEB



/ 地下鉄中吊り広告・駅貼ポスター



/ チラシ・リーフレット



/ プレスリリース



/ YouTube動画



2020年度 成果

OUTCOME

/ 就職氷河期世代の方向けコース 各種決定者数

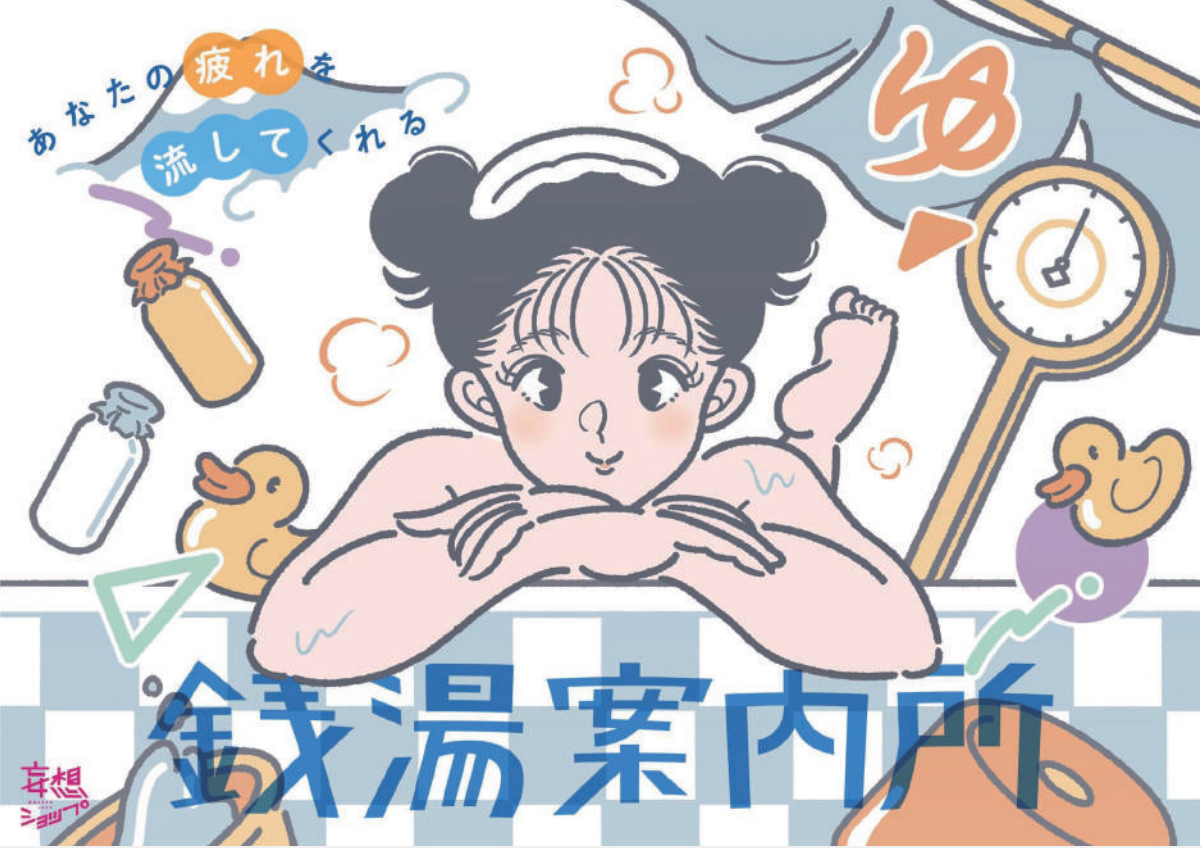
エントリー数	43名	職場見学や面談に進んだ数	11名	選考・見学に進んだ数	9名	就職決定者数（参加決定者数）	3名
開拓企業数	101社	求人提供数	32件（企業数18社）				

/ コロナ禍で失業された方向けコース 各種決定者数

エントリー数	16名	参加決定者数	3名
--------	-----	--------	----

ルクア大阪妄想ショップ 銭湯案内所

期間：2020.11.13～11.15
テーマ：イベントプロデュース(企画・ディレクション、空間デザインなど)
パートナー：JR西日本SC開発株式会社・大阪府公衆浴場組合



概要 OVERVIEW

ルクア大阪で実施するイベント「妄想ショップ」内のコンテンツとして、『あなたの疲れを流してくれる“銭湯案内所”』を実施しました。

本イベントは「疲れを水に流す」というコンセプトのもと、大阪公衆浴場組合所属の番台さんが来場者のお悩みを聞き、一人ひとりにあった大阪の銭湯を案内するという企画。個性豊かな30名の番台さんがイベントに参加し、計158名の来場者にオススメの銭湯を案内しました。

背景 BACKGROUND

JR西日本SC開発株式会社が運営する大阪駅直結型ファッションビル「ルクア大阪」。そのルクア公式のInstagramアカウント・トキメキデパートにて、お客さまの潜在的なニーズを“ため息”という形で集約し、新たなお店やサービスを展開する期間限定イベントが「妄想ショップ」です。

この「妄想ショップ」内のコンテンツとして、『あなたの疲れを流してくれる“銭湯案内所”』を、ルクア大阪×大阪府公衆浴場組合×NPO法人HELLOlifeの三者協働で実施しました。



実施概要 OVERVIEW

/ お悩み相談

日々の疲れを流し、身体や心を癒す場として銭湯。そこで、気持ちの良いお風呂と接客をお客様に届けてきた、お風呂のプロである「大阪銭湯の番台さん」が、来場者のお悩みや入浴に関する質問に向き合い、一人ひとりにあった大阪の銭湯を案内しました。当日は個性豊かな30人の番台さん達が、それぞれのキャラクターを活かして接客。大阪らしい人情溢れるお悩み相談から、最新の銭湯の情報、銭湯ビギナー向けの“銭湯のイロハ”をお伝えするなど、「疲れを流す」ようなコミュニケーションを楽しめるコンテンツとなりました。

■ お客様のお悩み相談・質問の内容例(一部)

- ・銭湯に関する相談
銭湯に興味はあるが緊張する / 自分にぴったりの銭湯を教えてください
銭湯の楽しみ方を知りたい... など
- ・入浴方法に関する質問・疲れに効く・効果的なお風呂の入り方について
- ・銭湯のお仕事についての質問・相談
- ・家庭や仕事、ご自身についての相談



/ 銭湯グッズのプレゼント

「イベント会場を出たら、そのまま銭湯へ足を運んでもらいたい」
そんな想いを込めて、銭湯の案内とあわせて本イベントにご参加いただいた方全員へ『銭湯の入浴券(※1)』と、牛乳石鹸共進社に協賛頂き、銭湯に馴染みの深い『牛乳石鹸のグッズ』のプレゼントを実施しました。

※大阪府公衆浴場組合に加盟している全ての銭湯でご利用いただける入浴券



/ 会場の空間デザイン

まるで銭湯で喋っているような気持ちになれるよう、実際の銭湯に使われている桶や番台を用いながら、空間の装飾を行いました。壁には、銭湯ペンキ絵師・田中みずきさんに、本イベントのためにペンキ絵を描いていただき、飾らせていただきました。



成果 OUTCOME

■ 人数

参加者数：158名 ご協力いただいた銭湯の番台さん：30名

■ お客様の感想(一部)

- ・すごく楽しい時間でした！銭湯には今まで行ったことがなかったけど、行ってみたいくなりました。(20代／女性・銭湯には行ったことがない)
- ・あっという間の20分！番台さんとお話して、自分が溜めていたことが、すごく洗い流された気がします。(20代／女性・銭湯にはたまに行く)
- ・楽しい時間でした。普段番台さんと話す機会がないので、ゆっくり話せてよかった。朝日温泉行きます。(30代／男性／銭湯にはたまに行く)

/ 様々なパートナーとの協働

今回の企画は、妄想ショップを実施するルクア大阪だけでなく、実際に大阪府内の地域で銭湯を営む大阪府公衆浴場組合の皆さまと三者と協働し、実施致しました。また、大阪に本社を置き、銭湯文化の伝承と地域貢献に深い縁のある牛乳石鹸共進社のみなさまに協賛を頂いているのも本イベントの大きな特徴。グッズの協賛や広報に関してご協力頂きました。

/ メディア掲載情報

- 2020.11.06 ルクア大阪の人気企画「妄想ショップ」に、銭湯案内所が登場！疲れを水に流してくれる？/関西ウォーカー
- 2020.11.13 報道ランナー/関西テレビ放送
- 2020.11.14 「感度良好！中野涼子です」中継レポート/ABCラジオ(朝日放送ラジオ)

活動計算書

2020

(単位：円)

	2020 年 R2.4.1～R3.3.31
経常収益	
1, 寄付金収入	5,050,000
2. 助成金収入	6,035,542
3. 事業収入	184,371,741
4. 雑収入	7,028,720
経常収益計	202,496,003
経常費用	
1. 事業費	171,952,204
2. 管理費	16,191,873
経常費用計	188,144,077
当期経常増減額	14,351,926
当期正味財産増加高	7,242,625
前期繰越正味財産	12,117,360
次期繰越正味財産	19,359,985

メディア掲載・受賞歴

2020年度 一部抜粋

ハローライフ「コタツ就活EXPO2022」

2021/03/12 関西テレビ「あえての「コタツで就活」...学生からは「オンラインでも質問しやすい」との声も 企業側にも好評」
2021/03/18 なんば経済新聞「なんばで「こたつ就活」 南海沿線の19社が学生とほっこり面談」

妄想ショップ「銭湯案内所」

2020/11/06 関西ウォーカー「ルクア大阪の人気企画「妄想ショップ」に、銭湯案内所が登場!疲れを水に流してくれる?」
2020/11/13 関西テレビ放送「報道ランナー」
2020/11/14 朝日放送ラジオ「感度良好!中野涼子です」中継レポート 2020/11/14 産経新聞(大阪版)「悩み 銭湯で流そう」
2020/12/01 全国浴場新聞「タイアップイベント「妄想ショップ 銭湯案内所」大阪府組合の新たな挑戦」
2020/12/22 産経新聞(産経WEST)「実店舗、生き残りの秘策 「妄想ショップ」の課題解決力」 他

住宅付き就職支援プロジェクト MODEL HOUSE

2020/12/07 梅田経済新聞「住宅つき就職支援チャン罌プロジェクト 始動!」	2021/02/16 朝日放送テレビ キャスト
2021/01/05 関西テレビ 報道ランナー 「コロナ離職者に支援策」	2021/02/21 読売テレビ ミヤネ屋
2021/01/06 産経新聞「氷河期世代など住宅と就職支援」	「失業者に支援 住居の無償提供も」
2021/01/08 毎日新聞「住宅付きで就業支援 大阪のNPOコロナ失業の若者」	2021/02/27 毎日放送ミント
2021/01/13 テレビ大阪 やさしいニュース	「コロナ禍で「つながり」を チャン罌プロジェクトとは」
「トク集 コロナ失業 生活立てなおす再起の住まい」	2021/03/01 読売新聞「大阪ひと語り 空き家提供 自立支援」
2021/01/31 朝日新聞 「なにわびと 出会いで再起を後押し」	2021/03/19 NHKおはよう関西「「住宅つき就職支援」で再起を」

奈良若者サポートステーション

2020/09/18 奈良テレビ ならフライデー9 2020/12/04 奈良テレビ 県政フラッシュにてサポステ合説の様子放映

CHASHITSU Japanese Tea & Coffee

2020/06/23 関西エルマガジン社 SAVVY8月号	2020/10/20 フジテレビ めざましテレビ「イマドキ!」
「おいしいレシピ&おとりよせ特集」	2021/01/01 サンケイリビング新聞社シティリビング「和菓子特集」
2020/07/01 読売テレビ「ワケあり!レッドゾーン」	2021/02/09 FM802 Poppin'FLAG!!!
2020/08/21 関西エルマガジン社 SAVVY8月号	「気になる目〇〇にフラッグを立てる〈Stompin'FLAG!!!〉」
「新感覚抹茶ドリンクチャート」	2021/03/20 関西ウォーカー4月号「鞆公園周辺のカフェ特集」

受賞歴

公営住宅の空き室を活用した「住宅つき就職支援プロジェクトMODEL HOUSE」が、都市住宅学・都市住宅計画・事業・都市住宅政策等に関する優れた業績を表彰する公益社団法人都市住宅学会「2019年都市住宅学会賞業績賞」において【都市住宅学会賞】を受賞いたしました。

